

年 間 授 業 計 画

1 科目名	必修選択 現代社会	2 履修学年	3学年
3 必修・選択	必修	4 履修単位	2単位
5 教科書	高等学校改訂版 新現代社会(第一学習社)		
6 副教材等			
7 学習目標	人間の尊重と科学的な探求の精神に基づいて、広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深めさせ、現代社会の基本的な問題について主体的に考察し公正に判断するとともに自ら人間としての在り方生き方について考察する力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を学ぶ。		
8 年間授業計画			
月	学 習 単 元	学 習 事 項 等	
4	青年期の意義と自己実現	1. 青年期を生きる私たち私たちの生きる社会 2. 性と恋愛について 3. 職業と社会参加	
5	現代社会の諸課題	1. 豊かな生活と福祉社会 2. 介護の現状と問題	
6	現代社会の諸課題	3. 日常生活と宗教 4. 国際経済の変化	
7	現代社会の諸課題	5. 地球環境問題とは 6. 地球温暖化への具体的な対策」	
9	現代社会の諸課題	7. 資源・エネルギー問題 8. 理想のエネルギーは	
10	現代社会のすがた	1. 少子高齢化が進む現代社会 2. 国際化が進む現代社会	
11	現代社会の諸課題(2)	1. 遺伝子技術は何をもたらすのか 2. 科学技術の発達と生命の問題	
12	基本的人権と日本国憲法	1. 平和への訴え	
1	国際政治の動向	1. 国際社会における国家 2. 新しい対立と紛争	
2			
3			
9 評価の観点・方法			
<p> 考査、レポート、論文提出および研究発表などの平常点を勘案して評価を行う。 </p>			
10 学習上の留意点			
<p> 単なる知識の獲得に留まらないように、生徒の身近な問題等をあげて、生徒の興味、関心を引き出すように心がける。また、グループワーク、発表などを取り入れ、生徒自らが学ぶ姿勢を身につけさせる。 </p>			